

1 児童対象アンケートの結果から

◎成果

「友達に思いやりの心をもって接している（友達を大切にしている）。」【設問6】、「登下校や日々の生活の中で、交通安全に気をつけている。」【設問9】、「安心して学校生活を送ることができる。」【設問10】は、前期評価に引き続いて肯定的な評価が9割を超えていた。さらに、「学級活動や係活動で、みんなとなかよく（協力）している。」【設問4】、「学校生活を笑顔で送ることができている。」【設問5】『「だまって」「いっしょうけんめい」「すみずみまで」「きれいに」のそうじがきちんとできている。』【設問8】においても、後期評価では肯定的な評価が9割を超えていた。

- ・【設問4】については、教員がそれぞれ工夫した学級経営を行い、子どもたちが互いに協力し合いながら、積極的に活動をしている成果ではないかと考える。
- ・【設問5】については、本年度のチャレンジ目標を「うけつごう 輝く笑顔の 川下小！」と定めて、児童と教職員が一体となって、教育活動を推進していることが、多くの児童の笑顔につながっているのではと考える。本年度は開校150周年記念児童集会もあって、児童の満足度も高かったと思われる。
- ・【設問8】については、「だ・い・す・き」掃除を推進しており、児童が定められたルールに従って、進んで掃除に取り組むことができている成果と考える。

■課題と今後の取組

「授業では、進んで発表したり、話し合い活動に参加したりしている。」【設問1】、「宿題や自主学习など、家庭学習に毎日（1，2年：20分、3，4年：40分、5，6年：60分）とりくんでいる。」【設問3】は、肯定的な評価が8割に届かなかった。また、「地域の行事や活動に参加（見学を含む）している。」【設問12】はすべての設問の中で、最も肯定的な評価の割合が低かった。

- ・【設問1】・【設問3】については、学習に進んで取り組んでいる児童もいる反面、依然として取り組むことができている児童が、一定数見られるようである。引き続き、学習の意味や学習習慣を身につけていくことの大切さを、保護者も含めて、粘り強く声をかけていきたい。また、児童の学習に対する興味・関心を高める事ができるように、教員が授業改善を継続していくことも必要であると考えます。
- ・【設問12】については、より積極的な参加につながるように、情報提供に努めている。また、11月の全校朝礼で、校長が児童に地域の行事や活動へ参加することの意義などについて、理解を促すプレゼンテーションを行った。デルタミネ2023への参加児童が増えたり、前期アンケートに比べて肯定的な評価が約5ポイント増えたりと、少しずつ成果も見られる。

2 保護者対象アンケートの結果から

◎成果

「学校は、学級通信や学年だより、学校だより、メール配信など、積極的な情報発信に努めている。」【設問1 1】で、前期アンケートに引き続いて肯定的な評価が9割を超えていた。さらに、「学校は、児童一人ひとりを大切にしている。」【設問6】において、前期アンケートと比較して肯定的な評価が5ポイント増えて9割に近づいている。また、「学校は、道徳の授業や話し合い活動などで児童の豊かな心を育てたり、アンケートと相談活動を行ったりして、いじめの根絶に取り組んでいる。」【設問5】は、前期アンケートにおいて肯定的な評価が7割と比較的少なかったが、今回は8ポイント以上増加するなど成果が見られた。

- ・【設問1 1】については、前期に引き続いて、学校や学年、学級の各種たよりを通じて、プリントやメール、ホームページで、学校生活の様子などを積極的に発信していることを、肯定的に受け止めていただいた結果であると考えます。
- ・【設問6】については、教職員の児童への対応を肯定的に受け止めていただいている結果だと感じている。引き続き、学習や生活に関する指導を家庭と連絡を取り合いながら、誠実にやっていきたいと考えている。
- ・【設問5】については、毎週のいじめに関するアンケートを確実に実施するなど、いじめの根絶をめざして早期発見・早期解決に取り組もうとしている姿勢を評価していただけたのではないかと考えている。今後も取組を継続していく。

■課題と今後の取組

「お子様は、地域の行事や活動に参加(見学を含む)し、地域の人と交流を深めている。」【設問1 2】は、肯定的な意見が6割を切り、全設問の中で最も低い割合となった。また、「教員は、宿題等細かに確認して、わかりやすい授業を行うように努力し、子どもの学力向上に取り組んでいる。」【設問1】と「お子様は、積極的に授業に参加している。」【設問2】で、前期アンケートと比較して肯定的な評価が減少している。

- ・【設問1 2】については、積極的な情報提供を行ったり、学校の教育活動においても地域や地域の方々について学ぶ学習を推進したりして、子どもたちの地域の行事や活動への参加を促している。保護者の皆様にも周知していただけるように、今後も取組を継続していきたい。
- ・【設問1】・【設問2】については、本年度の学校経営ビジョンにおける「授業改善を進め、児童の主体的な学習の取組と、基礎的・基本的事項の確実な定着とその活用力を伸ばす学力の育成を図る。」という重点目標を再確認して、児童の積極的な参加を促すことができる学習指導に努めていきたい。また、児童の学習に対する意欲減退は、基本的な生活習慣に起因している場合も考えられるので、家庭と連携しながら児童の望ましい生活習慣の確立にも努めていきたい。

3 地域の方対象アンケートの結果から

◎成果

「児童は、登下校中に交通安全に気をつけている。」【設問2】は、前期アンケート同様全設問の中で最も肯定的な評価が多かった。また、「児童は、よくあいさつをしたり、あいさつを返したりしている。」【設問1】、「学校は、地域とともにある学校づくりを推進している。」【設問3】、「学校への協力や訪問には抵抗がない。」【設問4】は、肯定的な評価が8割を超えていた。

- ・【設問2】については、スクールガードの方々をはじめとする地域の方々に見守られることで、ここまで大きな事故なく過ごすことができている。地域の皆様と連携しながら、今後も児童の登下校時の安全を確保していきたい。
- ・【設問1】については、肯定的な意見が多く見られるものの、あいさつの仕方については個々の児童によって違いが見られるようである。今後も、子どもたちが地域の方々と望ましいあいさつができるよう、指導を継続していきたい。
- ・【設問3】・【設問4】については、本年度は本校の開校150周年記念にあたり、寄付を呼びかけて記念式典をはじめ各種の事業を行ったが、本校に興味・関心をもち、協力しようと思ったださる方々が、多くおられることを再認識することができた。今後とも温かく見守っていただきたい。

■課題と今後の取組

「学校は学校公開日や学校だより、ホームページ、正門前の掲示板などを利用して、学校や児童の様子を積極的に情報発信している。」【設問5】と「児童は、地域の行事や活動によく参加（見学を含む）している。」【設問6】が、設問の中で肯定的な評価が7割程度と低い割合であった。

- ・【設問5】については、地域の皆様が本校の教育活動に関心を寄せていただいているととらえて、学校や学年等の取組を伝える各種便りや学校ホームページなどをさらに充実させ、継続して情報を発信するように努めていきたい。
- ・【設問6】については、積極的な情報提供を行ったり、学校の教育活動においても地域や地域の方々について学ぶ学習を推進したりしている。今後、子どもたちと地域のつながりを深め、地域の行事や活動への児童の参加をさらに促進していきたい。